

令和3年度『専修学校月額奨学金』及び 『専修学校入学一時金』奨学生募集要項

(令和3年4月に専修学校専門課程の1年に進学予定の方が対象)

公益財団法人 秋田県育英会

令和3年度の本会奨学生を次のとおり募集します。

◇奨学金の種類

①専修学校月額奨学金

- ・所得制限あり（父母の特別控除後の認定所得合計額が300万円以下）
- ・他の給付型奨学金・本会入学一時金との併用可（他の貸与型奨学金との併用不可）

②専修学校入学一時金

- ・所得制限あり（父母の特別控除後の認定所得合計額が200万円以下）
- ・上記①の奨学金との併用応募は可
- ・他の貸与型奨学金及び給付型奨学金との併用可。

(注意事項)

- ・本会大学月額奨学金、多子世帯向け奨学金及び大学入学一時金との併願はできません。
- ・入学が令和3年4月以外の場合は貸与することができません。

◇応募資格

- ①秋田県出身者であること。※詳しくは【別添】補足説明Ⅰ応募資格についての説明①を参照
- ②令和3年4月に、学校教育法に定める専修学校専門課程（ただし、大学進学を目的とした課程（いわゆる予備校）及び通信制を除く。以下、「専修学校専門課程」という。）に入学し、1年に進学予定であること。※詳しくは【別添】補足説明Ⅰ応募資格についての説明②を参照
- ③令和3年3月に高校卒業予定の者又は高校卒業後3年以内の者、高卒認定者は中学校卒業後6年以内の者であること。
- ④学資の支弁が困難と認められること。

(父母の特別控除後の認定所得金額合計が、月額奨学金では300万円以下、入学一時金では200万円以下であること。)

※認定所得金額は税法上の所得とは異なります。詳しくは【別添】補足説明Ⅰ応募資格についての説明「③所得の算出方法について」を参照、又は本会事務局へ問い合わせてください。

(例) 父母とも給与収入のみの場合、

収入額が父：550万円、母：220万円 → 200万円

(父、母、申込者3人世帯の場合)

◇申込期間

令和2年8月3日(月)～令和2年8月24日(月) **本会必着**

(※郵送でも持参でも構いません)

◇募集人員

- ①専修学校月額奨学金 30名 (いずれも選考により奨学生を採用します。
- ②専修学校入学一時金 70名 応募者全員が奨学生に採用されるとは限りません。)

◇貸与金額等

(1) 専修学校月額奨学金

- ①貸与月額：50,000円
- ②貸与期間：申込者の在学する専修学校専門課程の正規の最短修業年限とします。
- ③貸与方法：隔月に2ヶ月分ずつ秋田銀行の奨学生本人名義の預金口座へ振り込みます。
- ④その他：進路変更により大学・短大（※）に入学した場合は、辞退者等の状況により大学月額奨学金の貸与を受けることができます。

※大学・短大とは、文部科学省所管の国・公立、私立の大学、短期大学（ただし、自治医科大学、産業医科大学、通信教育部及び放送大学を除く）をいう。

(2) 専修学校入学一時金

- ①貸与額：30万円
- ②貸与時期：令和3年1月～3月
- ③貸与方法：一括で秋田銀行の奨学生本人名義の預金口座へ振り込みます。
- ④その他：入学一時金送金後に専修学校専門課程または大学・短大へ入学しなかった場合は、一括で返還していただきます。
進路変更により大学・短大に入学した場合は、大学入学一時金として30万円を受けることができます。

◇返還

(1) 専修学校月額奨学金

- ①返還期間
 - 貸与期間終了後、6ヵ月間の据え置き期間があります。
 - 貸与期間の3倍の期間内とします。（無利息です。ただし、正当な理由がなく、最終返還期間が過ぎても返還されなかった額については、年率5%の延滞利息が課せられます。）
- ②返還方法
 - 年賦（7月又は12月の年1回払い）、半年賦（7月・12月の年2回払い）、又は月賦で奨学金の振り込み口座と同じ口座から振替により返還していただきます。
年賦…1回あたり200,000円 / 半年賦…1回あたり100,000円
月賦…1回あたり16,660円（初回のみ端数上乘せ）

(2) 専修学校入学一時金

- ①返還期間
 - 正規の最短修業年限終了後、3年とします。（無利息です。ただし、正当な理由がなく、最終返還期間が過ぎても返還されなかった額については、年率5%の延滞利息が課せられます。）
- ②返還方法
 - 貸与期間終了後、6ヵ月間の据え置き期間があります。
 - 半年賦（7月・12月の年2回払い）で、1回あたり50,000円を奨学金の振り込み口座と同じ口座から振替により返還していただきます。

返還の際には貸与申込時からの連帯保証人（※1）のほかに保証人（※2）を立て、借用証書（貸与終了時作成）に印鑑登録証明書を添付していただきます。

※1…申込者が未成年者の場合は、民法818条で規定する親権者又は後見人、成年者の場合は父母等又はこれに代わる者とする。

※2…申込者及び連帯保証人とは別生計で、原則65歳以下の者（未成年者不可）とする

◇提出書類（別添の補足説明を必ずお読みください。）

<p>①貸与申込書（募集要項に添付の「第1号様式」）</p> <p>国会ホームページからもダウンロードできます。 URL http://www.akita-ikuei.jp</p>
<p>②申込者及び家族の方（同一生計の方）全員の「住民票」</p> <p>○令和2年4月以降に発行されたもの。</p> <p>○マイナンバーが記載されていないもので、<u>本籍及び続柄</u>が分かるもの。</p> <p>※別生計者が記載されている場合は、別生計者の氏名の横に「別生計」と記載してください。</p> <p>※単身赴任等で別に暮らしているが申込者と同一生計の場合は、住居を構えている先の住民票が必要です。ただし、高校生以上の学生（予備校含む）の分は不要です。</p>
<p>③申込者の家族で、高校生以上の学生（予備校含む）の方の在学証明書の原本又は学生証の写し</p>
<p>④申込者の父母それぞれの「令和2年度所得証明書」</p> <p>市町村発行のもの。市町村によって名称が異なる場合があります。</p> <p>※父母のどちらかと離別・死別している場合は、一方のみで可。</p> <p>※全部事項記載のもの。不明な点がある場合はその他書類の提出を求めることがあります。</p> <p>※無職（無収入）の場合も必要です。</p>
<p>⑤控除に関する書類</p> <p>（ア）家族（同一生計者）の中に障害者手帳を有する方がいる場合は、その手帳の写し。</p> <p>（イ）家族（同一生計者）の中に病気療養中の方がいる場合は、平成31年分（令和元年分）確定申告書の第一表及び第二表の写し。</p> <p>（ウ）両親のいずれかが単身赴任している場合は、その事実が分かるものと、家賃の実負担額が分かるもの（最新のもの）</p> <p>（エ）火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯は、り災・被災証明書と平成31年1月～令和元年12月中に支出した被害額等が分かるもの。保険等で補填された場合は、その額が分かるもの。</p>
<p>⑥成績に関する書類 【開封無効】 ※成績証明書ではありません。</p> <p>高校在学中の方は、評定書〔募集要項に添付の（第2号様式）〕。</p> <p>過年度卒業の方は、調査書。</p> <p>高卒認定の方は、合格成績証明書（高校で取得した単位がある場合、成績証明書も必要）。</p>

◇注意事項

- ①提出書類は、採用の可否を決定する重要な書類ですから、漏れのないよう正確に記載してください。
- ②添付書類の不足や記入不備の場合、選考から除外することがありますので注意してください。
- ③提出書類は、採用の可否にかかわらず返却しませんので、ご了承ください。
- ④採用の可否についての電話による直接のお問い合わせにはお答えいたしかねます。

※奨学金の併用についてよくご注意のうえ、お申込みください。

○日本学生支援機構等、他団体の奨学金に申込みすることは構いませんが、本会の「専修学校月額奨学金」については、他団体の貸与型奨学金との併用はできませんので、どちらも採用となった場合はいずれか選択していただくことになります（他団体の給付型奨学金との併用は可）。

なお、本会の専修学校入学一時金については、他団体の奨学金と併用が可能です。

	他団体の貸与型奨学金	他団体の給付型奨学金	専修学校入学一時金
専修学校月額奨学金	×	○	○
専修学校入学一時金	○	○	

◇採用内定通知

令和2年9月24日（木）（予定） 応募者全員に、採用内定の可否を文書で通知します。

◇その他

①本会の専修学校月額奨学金は、秋田県内就職者向けの奨学金返還助成制度の対象となります。奨学金返還助成制度については、秋田県あきた未来創造部移住・定住促進課のホームページ、秋田県就活情報サイト「Kocchake!」の特設ページをご覧ください。

返還助成に関する問い合わせ先
あきた未来創造部移住・定住促進課
TEL 018-860-3751
<http://www.furusato-teiju.jp/kocchake/>

こっちゃけ

検索

②本会の専修学校月額奨学金及び専修学校入学一時金は、令和4年3月31日までの間、「特定の学資としての資金の貸付けに係る消費貸借契約書の印紙税の非課税措置」の制度が適用になります。

奨学金に関する申込・問い合わせ先

〒010-0951 秋田市山王四丁目1-2 秋田地方総合庁舎 5階

公益財団法人 秋田県育英会

TEL 018-860-3552

FAX 018-860-3555

Mail : postmaster@akita-ikuei.jp

申込書と提出された個人に関する情報については、この奨学金の申込み及び貸与業務（返還業務を含む）目的以外には使用しません。